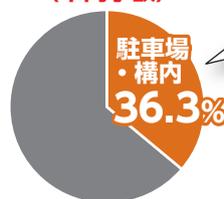


安全運転アドバイス

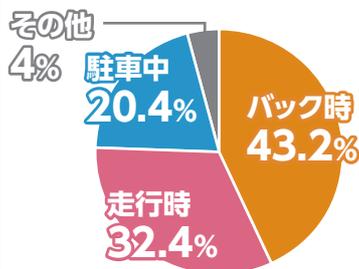
駐車場事故の防止編

車両事故の多くは駐車場・構内で発生しており、その割合は全体の**36.3%**を占めています(注)。
また、中でもバック時の事故が**43.2%**を占めています。
原因と対策を確認し、事故防止につなげましょう。

発生場所別の割合
(車両事故)



駐車場・構内で発生する事故パターン



事故の原因とその対策

1 バック時における事故

駐車場事故の**43.2%**(注)



主な原因

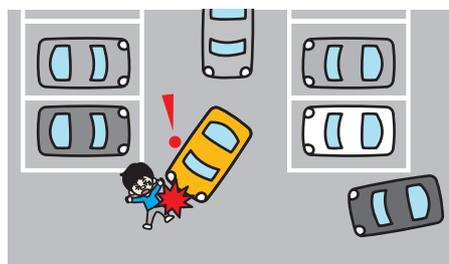
- ・車両構造上(ミラー等)の死角
- ・運転者の注意力不足や運転技術不足

対策

- ◇ミラーやバックモニターだけに頼らず、目視で安全確認を実施しましょう。
- ◇歩くくらいの速度(5km/h未満)でバックしましょう。
- ◇バック時に生じる外輪差の影響を受けないよう、できるだけ細かく切り返しを行い、直進でバックしましょう。

2 走行時における事故

駐車場事故の**32.4%**(注)



主な原因

- ・歩行者や車両の不規則な動き
- ・注意力の低下

対策

- ◇徐行運転(直ちに停止することができるような速度で進行)をしましょう。
- ◇駐車場所を探すことだけに注意を奪われず、他車や歩行者の動きに目を配りましょう。
- ◇発進時は、車に乗り込む前に、左右の車との間隔や障害物の有無、子供がいないかなどを確認しましょう。

3 駐車中における事故

駐車場事故の**20.4%**(注)



主な原因

- ・あて逃げやいたずら
- ・飛来物による傷

対策

- ◇駐車スペース内にきちんと駐車しましょう。
- ◇駐車車両と駐車車両の間に自転車を駐車する場合は、側方間隔に十分注意しましょう。
- ◇できるだけ屋根のある駐車場を利用しましょう。

(注) 当社自動車保険において、車両保険金をお支払いした事故(平成28年度)より算出

あたり前のことを確実に行うことが事故防止につながります。ぜひ安全運転をお願いします。